

2026年4月1日

私費外国人留学生家計収支状況

学 域 _____ 学 類 _____ 年
研究科 _____ 専 攻 _____
国 籍 _____ 入学年度 _____ 年度 来日年月 _____ 年 月
学籍番号 _____ 氏 名 _____

1. 「2025年1月1日～2025年12月31日の生活実態」をもとに、1ヶ月平均の収支状況（日本で同居している家族全員分）を記入してください。

収入金額（月 額）		支出金額（月 額）	
本人		住居費（アパート・学生寮・その他）・共益費	円
奨学金（学習奨励費含む）		電気・水道・ガス料金	円
奨学金名（ ）	円	電話・インターネット料金	円
（ ）	円	食費	円
日本学術振興会特別研究奨励金	円	生活用品（服・靴・洗剤・紙類・電気製品ほか）	円
給与・アルバイト	円	就学費（教科書・参考書・授業料）	円
本国からの送金（援助）	円	通学費（バス代、ガソリン代など）	円
本人の預金の切り崩し、貸付金	円	保険料（国民健康・住宅保障・障害保険ほか）	円
配偶者ほか		教養・娯楽・交際費・会費等	円
奨学金（奨学金名： ）	円	その他（理美容・医療・貯金・仕送りほか）	円
給与・アルバイト	円		
本国からの送金（援助）	円		
本人の預金の切り崩し	円		
合 計	円	合 計	円

※ 収入欄の、本国からの送金と本人（配偶者）の貯金の切り崩しは、しっかりと分けて正確な金額で記入してください。

※ 支出が収入を超過しないように記入してください。なお、支出が収入を大きく超える場合は、確認を求める場合があります。

※ 住居費（家賃・共益費、契約期間など）が記載された賃貸借契約書のコピーを提出してください。

※ 家賃・電気・水道・ガス・電話料などは、前年7月～12月（6カ月分）の領収書等から月額平均を算出し、記入してください。
なお、領収書の提出は不要です。

※ 預金の切り崩しは、本人の預金のものであり、父母等本国からの仕送りを貯金したものについては「本国からの送金（援助）」に記入してください。

2. 奨学金の状況

「給付奨学金受給状況申告書（様式8）」を記入の上、申告書に記入した奨学金名、受給額、受給期間がわかる書類（奨学金決定通知書など）のコピーをあわせて提出してください。

○指導教員所見

上記学生の経済状況について、支援を必要と認め、学生の学習活動その他生活の全般を通じての態度・行動について、免除対象者としてふさわしいと判断します。

指導教員（署名） _____

2026年4月1日

【記入の注意点(様式10-1)】
2025年1月1日以前から渡日していた学生用

留学生家計収支状況

学域 研究科 _____ 日本に最初に渡日した年月を記入してください _____ 年
国籍 _____ 入学年度 _____ 年度 来日年月 _____ 年 _____ 月

収支は2025年1月1日～12月31日の1年間の状況(実績)で記入してください。
ただし、奨学金は2025年4月1日～2026年3月31日の1年間の状況(実績)で記入してください。

1. 「2025年1月1日～2025年12月31日」の1年間の状況(実績)で記入してください。

収入金額(月額)		支出金額(月額)	
本人			
奨学金(学習奨励費含む)			
奨学金名(①〇〇奨学金)	4,166	円	
(②△△奨学金)	40,000	円	
日本学術振興会特別研究奨励金		円	
給与・アルバイト			円
本国からの送金(援助)			円
本人の預金の切り崩し、貸付金			円
配偶者ほか			
奨学金(奨学金名:)			円
給与・アルバイト			円
本国からの送金(援助)			円
本人の預金の切り崩し			円
合計		円	合計 円

2025年4月1日～2026年3月31日の1年間で受給していた奨学金を全て記入し、奨学金決定通知書(受給期間、金額)のコピーを提出してください。
例) ①〇〇〇奨学金が1年間で1回のみ50,000円支給の場合
50,000÷12≒4,166円と記入
②△△△奨学金が毎月(12か月)40,000円支給の場合
40,000円と記入

2025年1月1日～12月31日の1年間に働いていた全ての収入(勤務先発行の「令和7年分源泉徴収票」等)から1か月の平均を計算してください。
また、全ての勤務先の令和7年分源泉徴収票のコピー等収入の根拠となる資料を提出してください。
なお、源泉徴収票は発行までに時間がかかる可能性があるため、余裕をもって勤務先に依頼してください。

本国からの送金(仕送り)を預金し、切り崩す場合は、「本国からの送金(援助)」欄に記載してください。
奨学金を除く国や大学からの支援金(一時的で特別な給付金や借金)はこの欄に金額を記入してください。
例) ①支援金を9月に1回のみ、60,000円借りの場合
60,000÷12=5,000円として算入

- ※ 収入欄の、本国からの送金と本人(配偶者)の貯金の切り崩しは、しっかりと分けて正確な金額で記入してください。
- ※ 支出が収入を超過しないように記入してください。なお、支出が収入を上回る場合は、再提出を求められます。
- ※ 住居費(家賃・共益費、契約期間など)が記載された賃貸借契約書の提出は不要です。
- ※ 家賃・電気・水道・ガス・電話料などは、前年7月～12月(6か月)の平均額を記入してください。
- ※ 預金の切り崩しは、本人の預金のことであり、父母等本国からの仕送りを貯金したものについては「本国からの送金(援助)」に記入してください。

2. 奨学金の状況

「給付奨学金受給状況申告書(様式8)」を記入の上、申告書に記入した奨学金名、受給額、受給期間がわかる書類(奨学金決定通知書など)のコピーをあわせて提出してください。

本用紙を全て記入後、指導教員に内容を確認いただき、サインをお願いしてください。

○指導教員所見

上記学生の経済状況について、支援を必要と認め、学生の学習活動その他生活の全般を通じての態度・行動について、免除対象者としてふさわしいと判断します。

指導教員(署名) _____